



Make the Front Runner

産業クラスター計画
関西バイオクラスタープロジェクト

関西バイオクラスタービジネス交流会

～ 拠点間の事業展開を目指して～

主 催：NPO法人 近畿バイオインダストリー振興会議

共 催：学校法人関西文理総合学園長浜バイオ大学、(財)京都高度技術研究所、
大阪商工会議所、(財)千里ライフサイエンス振興財団、
国立大学法人大阪大学、(財)先端医療振興財団

後 援：近畿経済産業局

NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議では、関西バイオクラスタープロジェクトの推進組織として各拠点組織と連携し、これまでに近畿地域における大学発バイオシーズの産業化や、中堅・中小企業のバイオ分野への進出促進に取り組んで参りました。しかしながら、創出されたバイオベンチャー企業が今後大きく飛躍するためには、これら企業が各拠点地域の枠を越えて一同に会し、技術及び情報交換の場を持つことが必要です。

大変好評を得ました昨年度に引き続き、本年度も下記の通り各拠点参加企業を対象とした交流会を企画いたしましたので、多数ご参集いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

記

1. 日 時：平成20年 2月21日(木) 14:00 - 16:10 プレゼンテーション
16:10 - 18:00 パネル展示及び交流会

2. 場 所：京都センチュリーホテル 1F 瑞鳳の間

3. 参加費：無 料

お問合せ：NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議(遠山・橋本・井上・大嶋)

TEL:06-6459-6795 FAX:06-6447-7011

プログラム及び参加企業紹介

14:00 - 14:10

主催者挨拶：NPO 法人

近畿バイオインダストリー振興会議 理事長 清水 當尚

来賓挨拶：近畿経済産業局 地域経済部

14:10 - 16:10

バイオベンチャー企業によるプレゼンテーション

14:10 - 14:20

1. (株)シードライフテック 代表取締役社長 落合 孝次 氏

(企業紹介)

植物種子から有用物質を抽出する技術。寿命の長さを左右する遺伝子を活性化させる働きがある「リスベラトロール」をブドウ種子から配糖体として生成・商品化しました。この技術を新しい食材開発に応用し、高機能発芽ビーンズを市場に投入し、ウェルネスとアンチエイジング効果を提供します。

14:20 - 14:30

2. (株)TSD Japan 執行役員パートナーリング事業本部長 片江 正幸 氏

(企業紹介)

当社は、小さいながらも、臨床試験の企画から、薬事申請に至るまでの一連の専門的な業務をすべて行うことができ、国内外製薬企業やベンチャー企業から医薬候補品を発掘、導入し、自前で臨床試験データを付加して、開発ステップを上げることを強みとする創薬ベンチャーです。

14:30 - 14:40

3. (株)エマオス京都 代表取締役 石塚 紀生 氏

(企業紹介)

当社は、2004年3月に設立された大学発ベンチャーで、マイクロメートル領域の貫通流路と骨格が一体となった共連続構造を有する有機高分子多孔質体を開発しております。従来にはない制御された構造をもつ新規な高分子材料を用いて、液体クロマトグラフィー等の分離媒体をはじめ、様々な用途開発を進めております。

14:40 - 14:50

4. 日本アドバンストアグリ(株) 代表取締役社長 辻 昭久 氏

(企業紹介)

大型液晶テレビに利用される低発熱、長寿命なバックライト技術を応用し、植物育成用の波長特性に適合した照明システムをベースに野菜の人工栽培技術開発を行っています。ハイブリッド電極蛍光灯(HEFL)を用いた近接照明による植物育成は、省エネルギーを可能にし、新しい発想の植物育成と最適な環境を作り出すと考えています。

14:50 - 15:00

5.(株)オステオファーマ 取締役研究開発部長 佐伯 欣之 氏

(企業紹介)

当社は骨形成因子 BMP と人工骨を組み合わせ、骨再生用骨補填材を医療機器として開発しているベンチャーです。BMP を使った医薬品・医療機器は欧米では既に上市されていますが、日本ではまだ存在せず、医師・患者双方から早期の開発が強く望まれています。欧米上市品の欠点は高価であることですが、当社では大幅なコスト低減に成功し、日本市場のみならず、欧米でも競争力のある製品を提供できると考えています。

15:00 - 15:10

6.(株)エーシーエー 代表取締役社長 後藤 新一 氏

(企業紹介)

当施設では「天然物(人体無害)接着剤」の研究開発を行っています。

「住む」ことの安全性向上に向けて、シックハウス症候群の原因となる化学物質を一切含まない接着剤やニス・防虫剤等を開発しています。木質バイオ(木材再生)分野では先駆者的存在であり、産学官連携イノベーション創出事業(国のミレニアムプロジェクト)にも採択されました。木材再生技術(リサイクルエンジニアードウッド)の研究開発を行います。

15:10 - 15:20

7.(株)メドジェル 取締役 八木 信彦 氏

(企業紹介)

弊社(株)メドジェルは、京都大学再生医科学研究所 田畑泰彦教授の研究成果の実用化を目指して設立されました。現在、MedGel(生理活性物質を生体内で徐放させるハイドロゲル)、SugarFect(幹細胞に遺伝子を導入するための試薬)、PET 繊維強化コラーゲンスポンジを医・歯・薬・理学の基礎研究向けの研究試薬として製造販売しております。

15:20 - 15:30

8.(株)アライドレーザー 代表取締役 有澤 孝 氏

(企業紹介)

弊社は2001年に設立した日本原子力研究機構のベンチャーで、レーザー技術をコアにその応用技術の開発を進めています。応用分野としてMEMS,BIO,ENERGY,ECOの4分野で開発を進めており、MEMS分野では全自動フリーサイジングレーザー微細加工機を商品化し、これをベースとしてBIOにおけるバイオチップや軟X線顕微鏡への展開を図っております。バイオチップとしては3次元マイクロ流路中を血液などを流動させ分析するμTAS(MicroTotalAnalysisSystem)の多種多量生産技術に取り組んでおり、末梢生血液の計測や血漿血球成分分離などをその場で行うシステムの実用化を進めています。軟X線顕微鏡は主として生物細胞などの内部構造を立体的に見るためにレーザーピンセットで操作しながら計測するもので細胞内部の形態的特性を観察するものです。

15:30 - 15:40

9. (株)ポラリスR x 代表取締役 遠藤 康浩 氏

(企業紹介)

(株)ポラリスR xは、開発戦略型のバイオベンチャー企業で、複数の開発製品で構成されるポートフォリオを有しています。軟骨再生プロジェクトは、現在確認申請中で、再生医療分野では3極で本格的に開発される初めての製品です。また、神経再生プロジェクトは、日本発世界を目指したプロジェクトで、国際共同治験の実施を2008年度に計画しています。弊社は、再生医療製品の開発のグローバルスタンダードの確立を目指しています。

15:40 - 15:50

10. AntiCancer Japan (株) 代表取締役 八木 滋雄 氏

(企業紹介)

AntiCancer Japan (株)は、AntiCancer Inc.(San Diego, CA, USA:1984年設立)が2006年11月に茨木市彩都に設立したP2レベルのラボを持つ日本法人です。蛍光タンパクによる『In vivo imaging 技術』と『ヒト癌転移マウスモデル』を使った抗癌剤の評価など受託研究、協同研究、マウスモデルの展示および技術導出を主要な業務としております。

15:50 - 16:00

11. (株)フェアリーエンジェル 代表取締役社長 江本 謙次 氏

(企業紹介)

(株)フェアリーエンジェルは、安心・安全な「無農薬野菜」を多くの皆様に提供する事によって、「人々の心と体の健康」を取り戻します。「天使のカフェ」で心の癒しを、そして「てんしの光やさい」で体の健康を！現在、クリーンルーム仕様の植物工場「エンジェルファーム」を京都北山と千葉県野田市で運営中です。そして、2008年8月には、日本最大級のクリーンルーム仕様植物工場である、「エンジェルファーム福井」が運営を開始致します。

16:00 - 16:10

12. (株)バイオエックス 企画事業部長 谷 敏夫 氏

(企業紹介)

当社は半導体を用いたバイオセンサーを開発する目的で設立されたベンチャーです。京都ナノテク事業創成クラスター、地域新生コンソーシアム等に参画し、産官学の連携により生体化学反応を高感度で電気信号に変換し、リアルタイムに定量計測できるセンサーの開発を行うと同時に、コンソーシアムの成果品である、タンパク質の分析を容易にする二次元電気泳動用疎水性タンパク質可溶化前処理試薬の製造販売を行っています。

16:10 - 18:00

バイオベンチャー企業によるパネル展示及び交流会

プレゼンテーション企業に加えて、以下の企業もパネルのみ展示:(株)ファルマエイト、エス・イーケミカル(株)、関西オートメ機器(株)、プロテオジェネシス(株)、(株)サンルイインターナショナル、(株)バイオマーカーサイエンス、(株)ジェイテック

E-mail : moshima@kinkibio.com

NPO 法人近畿バイオインダストリー振興会議 大嶋 行

参加申込書

関西バイオクラスタービジネス交流会（2月21日）

どちらかに○印をご記入ください

プレゼンテーション : 参加 ・ 不参加

パネル展示・交流会 : 参加 ・ 不参加

お名前:

ご機関名:

所属・役職:

〒

宛先:

TEL / FAX:

E-mail:

（何名でも参加いただけます。参加申込書をコピーして、ご参加される方のお名前すべてをご記入ください。）

誠に恐れ入りますが2月14日(木)までにご返事くださいますようお願い申し上げます。

問合せ先 : NPO 法人近畿バイオインダストリー振興会議事務局 (遠山・橋本・井上・大嶋)

TEL : 06 - 6459 - 6795 FAX : 06 - 6447 - 7011

E-mail : moshima@kinkibio.com